

授業科目名 (英文名)	ミクロ経済学入門 (国際商経・専門 科目) (Introductory Microeconomics (J))	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	
担当教員	友野 哲彦	所属	
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	私たちは市場経済の中で暮らしており、日常的に経済現象に接している。この科目では、市場経済を理解するうえで必要となるミクロ経済学の基礎知識と基礎理論を講義する。受講生が経済現象をミクロ経済学理論の視点からとらえることができるようになることが到達目標である。		
講義内容・授業計画	<p>I 講義内容 (1)ミクロ経済学とは何か、(2)企業の生産行動、(3)家計の消費行動、(4)市場の役割、(5)政府の役割、を順に講義する。</p> <p>授業計画 1.ガイダンス 2.最適な生産量とは 3.競争企業とその行動 4.独占企業とその行動 5.財・サービスの生産(その1) 6.財・サービスの生産(その2) 7.資本と労働の分配 8.最適な消費量とは 9.消費者の行動 10.需要と供給 11.市場の均衡と余剰 12.ミクロ経済学のまとめ 13.ミクロ経済学の理解度確認 14.失業について (新古典派vsケインズ) 15.質疑応答 16.評価 (到達度の確認)</p>		
テキスト	指定しない		
参考文献	講義の中でその都度、紹介する。		
成績評価の基準・方法	期末試験(100%)で評価する。 到達目標に示されている能力の修得度を、学部規程の「評価の基準」に従って、S,A,B,Cで成績をつける。		
履修上の注意・履修要件	1回生必修科目である。		
実践的教育	該当しない。		
備考	必修科目であり、この単位を落とすと進級や卒業に影響が及ぶ。 単位を落とさないよう、真剣に取り組むこと。		